

# MARKING



# REAR VIEW

リアビュー



# MSM-04G JUAGGU (UNICORN Ver.)

## PRINCIPALITY OF ZEON SPECIAL OPERATIONS MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : MSM-04G  
TOTAL HEIGHT : 17.4m  
WEIGHT : 137.3t  
TOTAL WEIGHT : 198.7t  
GENERATOR OUTPUT : 2,660kw  
MATERIAL : SUPER-HARD STEEL ALLOY  
ARMAMENTS :  
TRIPLE ROCKET LAUNCHER  
BEAM GUN

機動戦士  
**ガンダムユニコーン**  
MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

# ACTION

アクション



# DETAIL

ディテール



# COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。

※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

●頭部等:



イエロー (45%)  
+カーキ (40%)  
+ホワイト (10%)  
+オレンジイエロー (5%)

●脚部等:



ニュートラルグレー (60%)  
+ブラック (40%)

●胴体等:



ココアブラウン (95%)  
+ブラック (5%)

●ビーム砲口レッド部分:



モンザレッド (100%)  
+ブラック (少量)

●砲身等:



ホワイト (80%)  
+ニュートラルグレー (20%)

●モノアイ:



ピンク (100%)

1/144 SCALE

**HG**  
UNIVERSAL CENTURY

GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/  
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.  
ホームページにアクセスする際の通信料等はお客様の責任となります。

BANDAI 2012 MADE IN JAPAN ●画像の完成品は塗装してあります。

0175701





## MSM-04G JUAGGU [UNICORN Ver.]

MSM-04G (ジュアッグ) は一年戦争時のジオン公国軍の水陸両用モビルスーツ。MSM-04 (アッグイ) の設計を転用して開発された試作機である。敵地には地球連邦軍が本拠地としていた南米のジャブローを攻略するための特務モビルスーツの機体であり、本格的な水中戦闘は想定されず、あくまで水中航行を可能とした陸戦機体として完成している。特務モビルスーツは地下の巨大鍾乳洞を利用したジャブロー基地に潜入するべく、それぞれの役割に特化した機能を有していた。いわば連携行動を前提とする、汎用性を度外視した個性的な面々が揃っていたのである。巨大ドリルによる岩盤掘削に特化したEMS-05 (アック)、格闘戦に秀でたMSM-04N (アックガイ) とMSM-08 (ゾゴック) を前衛とし、(ジュアッグ) は後衛でそれらを補佐する中距離支援機体であり、その役割を確実に果たすための性能が与えられている。武装面では両腕の砲身から撃ち出される3連装320mmロケット砲に加え、胴体部に納められたメガ粒子砲が単機とは思えぬ圧倒的な火力を生み出す。また、重要拠点への潜入任務という関係上、十分に強行突破となるであろう可能性も考慮し、本機の防御能力は多少の被弾を物ともしない装甲厚で外殻を形成することによって、恐るべき堅牢性を誇っているのだ。まさに限定された任務をこなすためだけに生まれた特務モビルスーツだったが、結果的にジャブロー攻略戦に参加したという記録は公的に残されておらず、後に一部の好事家が個人的に所有する機体として存在自体は確認されたものの、一説にはレプリカモデルであるという意見もあり、実際にジオン公国軍で制式配備された機体であったのかという点においては長年の疑問とされてきた。だが、宇宙世紀0096年、地上に潜伏していたジオン残党軍によるダカール襲撃事件において、彼らが駆る機体の中に本機が存在が確認されたのである。小型ロケット弾による連射性の強化が図られた3連装ロケット・ランチャーや、収束率を高めたビーム砲へと換装された胴体部の内装火器など、当時とは若干の変化を遂げた仕様となっているため、この機体も彼らがどのような経緯を持って入手したものであるかは定かではないが、ジオンの魂によって機動し、ダカールを攻略せんとする(ジュアッグ) は、間違いなくジオン公国軍の特務モビルスーツとしての使命を全うしていたと言えるだろう。

### SPEC

型式番号: MSM-04G

全高: 17.4m

本体重量: 137.3t

全備重量: 198.7t

ジェネレーター出力: 2,660kw

装甲材質: 超硬スチール合金

武装: 3連装ロケット・ランチャー  
ビーム砲

### 頭部ディテール

平たく巨大な頭部形状に、ジオンモビルスーツの代名詞であるモノアイを収めた本機のヘッドユニットは、さらに特徴的な意匠として、排熱ダクトを兼ねた可動肢が腹部まで伸びており、そのフォルムは象の長い鼻を想起させる。



### 足裏ディテール

(ジュアッグ) の足裏には、他のジオン公国軍水陸両用モビルスーツと等しく、スクルー方式の推進装置が備えられている。



※直立姿勢に組み立てた場合には、この面々の様にはなりません。

### 機体内部フレーム

水陸両用機である(アッグイ) の設計を転用しているため、本機のボディユニットの基本構造もそれに準じているが、内装火器の搭載によるユニット自体の大型化にともない、水密性の向上が図られている。

### ビーム砲

残党軍で運用する本機に搭載されていた、ジェネレーター直結型の内装ビーム兵器。射距離は限定されるが、エネルギー収束率の高いビームを長時間照射することが可能である。

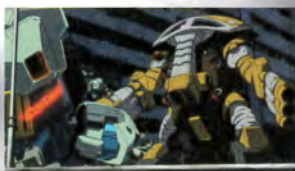


### 3連装ロケット・ランチャー

設計当初の仕様では3連装320mmロケット砲であったが、宇宙世紀0096年に確認された残党軍仕様機は、小型ロケット弾による連射性を高めたものへと換装されている。



※この商品には、HGUC ジュアッグ (ユニコーンVer.) が1セット入っています。



※画像はバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) を使用しています。



※画像はイメージです。

### MSM-04G ジュアッグ(ユニコーンVer.)

U.C.0096。地球連邦軍とネオ・ジオン残党軍「袖付き」による、「ラプラスの箱」を巡る戦いは激化の一途をたどる。その熱は、地球に潜伏していたジオンの残党軍にまで波及し、戦場はさらなる広がりを見せていく。——ジオンの亡霊め。奴らが後生大事にしてきた機体の中に、骨董品のようなモビルスーツがあることはそう珍しい話じゃない。実際に自分が命を預けるこの(ネモ)だって、塗装こそ新調されているが、宇宙軍の新型に比べればかなりの型落ちであることは否めない。それでも残党軍の旧型機体との戦闘なら、十分に性能面でのアドバンテージはある。目の前にいる敵機は、サブウィンドウに表示された機体データから、(ジュアッグ) という一年戦争時の試作機で、先刻戦ったばかりの(カプール) と同様、水陸両用モビルスーツの一種であることは判明していた。鈍重なシルエットは、あきらかに中距離射撃に特化した能力であろうことも容易に想像が付いたが、奴の戦い方は普通ではないのだ。僚機のビーム・サーベルを巨大な砲身で受け止め、もう片方の砲身でコックピットを潰す。「肉を切らせて骨を断つ」を地で行く異形の機体に、俺は完全に吞まれてしまった。複数のパネルで形成された全天周のモニターが、小さなアークと共に次々と消えていく。決して油断ではない、自分には覚悟が足りなかったのだ。自らの武器を犠牲としてまで、敵を倒すことを優先するジオンのパイロットの覚悟。帰る場所のある人間と、常に戦場を死に場所と規定する人間の違いを。兵器が持つ性能の優劣など、簡単に埋められる——それを学ぶには、少々遅すぎたようだ。

HGUC この商品には、HGUC ジュアッグ(ユニコーンVer.) が1セット入っています。

新・旧のジオンの魂をHGUCで体感せよ!!

HGUC No.006 スゴック

一年戦争時に活躍した水陸両用モビルスーツ。

HGUC No.027 ドムトロペーン サンドブラウン

一年戦争末期にドムを砂漠環境への最適化を目標に再設計された機体。

HGUC No.132 ゼー・ズール

ギラ・ズールの水陸両用型。水中用の増加装備を装着する。

HGUC No.137 サク1・スナイパータイプ(ヨム・カークス機)

サク1の長距離狙撃用に特化された機体。

HGUC No.138 マラサイ(ユニコーンVer.)

一年戦争時にジャブロー攻略を目的として開発された特務モビルスーツ。

HGUC No.139 ジュアッグ(ユニコーンVer.)

グリプス戦役において開発された量産型モビルスーツ。



### 警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 生後18ヵ月未満のお子様には絶対に与えないでください。ひもなどで首を絞める危険があります。

### 注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

### 《組み立てる時の注意》

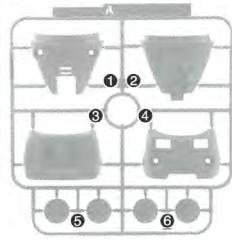
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

線を通すところ	シールの番号	テカールの番号	反対側に取り付けるパーツ	両側に同じパーツを取り付ける	向きに注意して取り付ける	ビスの締めすぎに注意
切り取る角落	部品を数個の個数作ります	先に組み立てます	後に組み立てます	数値に合わせて回転させます	どちらかを運んで取り付ける	反対側も同じように貼ります

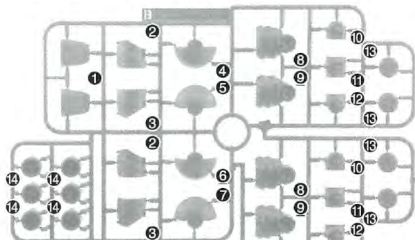
### パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

#### Aパーツ (スチロール樹脂: PS)

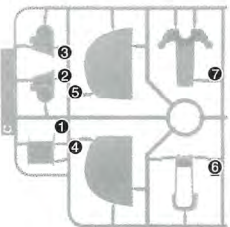


#### Bパーツ (スチロール樹脂: PS)

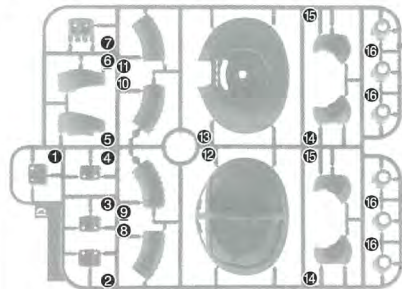


#### Cパーツ

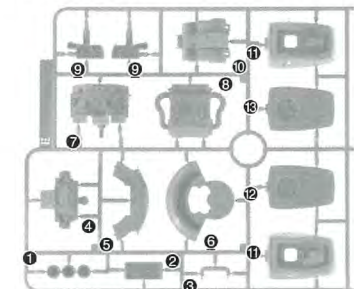
(スチロール樹脂: PS)



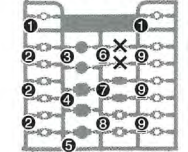
#### Dパーツ (スチロール樹脂: PS)



#### Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



#### 〈PC-132〉 (ポリエチレン: PE)

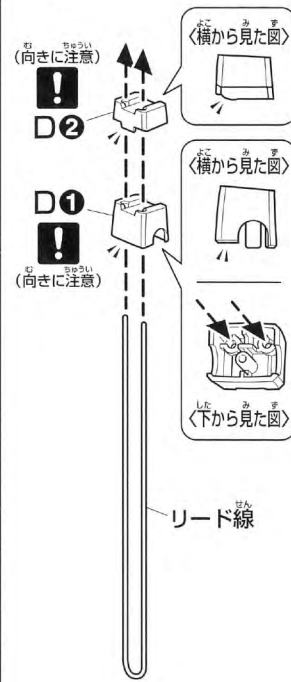


#### 〈PC-7〉 (ポリエチレン: PE)



- シール.....1
- マーキングシール...1
- リード線.....1  
(塩化ビニル樹脂: PVC)
- モノアイシールド...1  
(PET樹脂: PET)

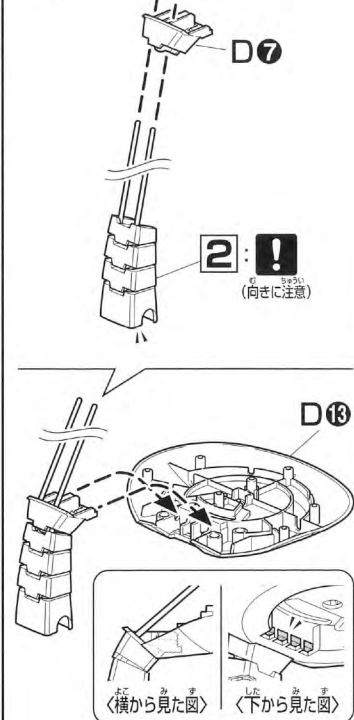
1



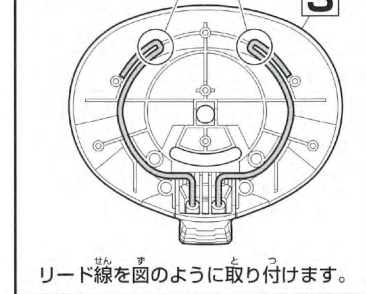
2



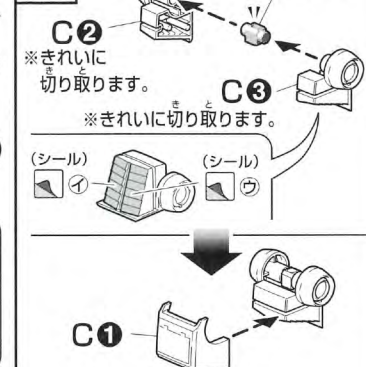
3



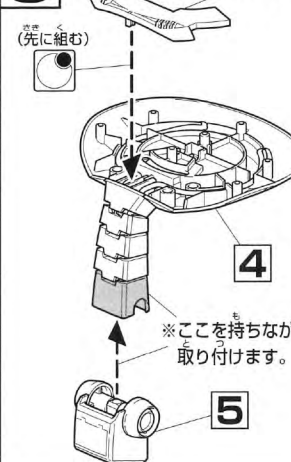
4



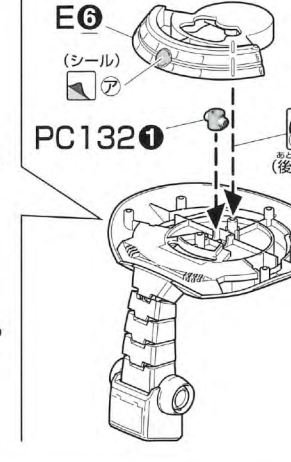
5



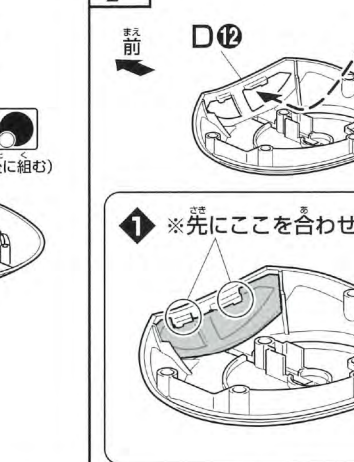
6



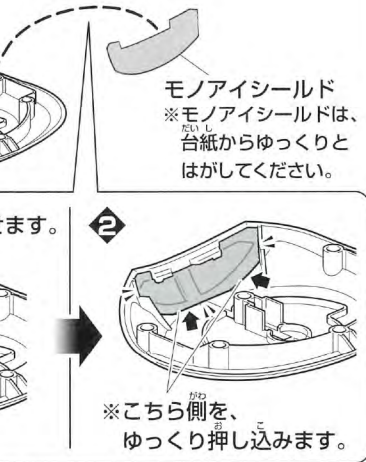
7



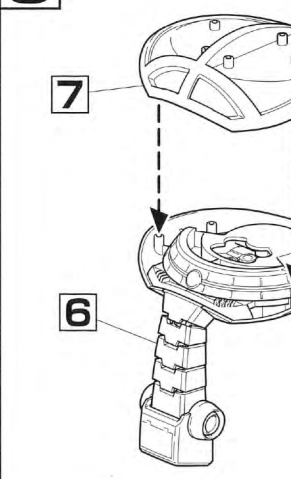
8



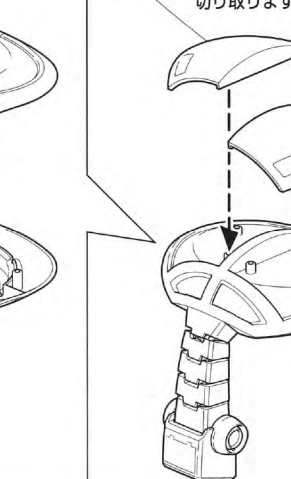
9



10



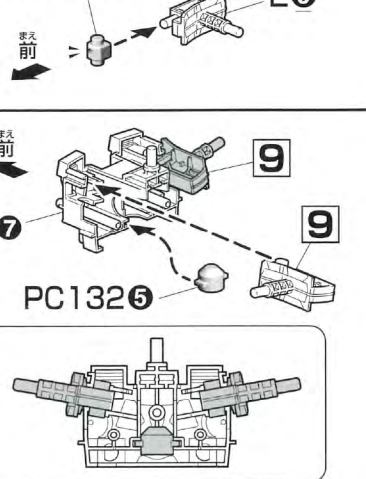
11



12



13





**11** ※シールは先に貼ります。

A4

(シール)

(シール)

(シール)

(シール)

10

A3

2

1

前

**12** ※平らな方が下側。  
PC132②

D6

D6

11

**13** E8

E10

E3 !

(向きに注意)

E2 !

(向きに注意)

**14** E11

13

12

**15** ※きれいに切り取ります。  
x2 PC132② B9

B8 (後に組む)

PC132②

B9

x2 2個作る

※きれいに切り取ります。

**16** x2 PC132③ B13

15

B13

PC132③

x2 2個作る

**17** x2 PC132③ B13

16

B13

PC132③

x2 2個作る

**18** x2 PC132③ B13

17

B13

PC132③

x2 2個作る

**19** x2 PC132③ B13

18

B13

PC132③

x2 2個作る

**20** x6 D16

D16

x6 6個作る

**21** x2 B6

B6

x2 2個作る

**22** x2 D14

D14

x2 2個作る

※きれいに切り取ります。

※きれいに切り取ります。

PC132⑦

**23** B7

B6

22 !

(向きに注意)

**24** B4

B6

21 !

(向きに注意)

**25** 8 で作った頭部

23 で作った右腕

24 で作った左腕

8

23

24

モノアイの可動

※ここを動かします。  
(下から見た図)

※この位置に注意。

**26** E11

PC132④

E11

B1

A6

A5

(反対側に取り付ける)

E13 ※きれいに切り取ります。

**27** D9

D8

D9

26

**28** E11

PC132④

E11

E12 ※きれいに切り取ります。

**29** B1

28

B1

A6

A6

(反対側に取り付ける)

D10

D10

29

**30** D10

29

D10

**31** x2 PC132③ B2

B2

PC132③

x2 2個作る

B3 (後に組む)

**32** C7

31

C7

**33** ※シールは先に貼ります。

E4

32

A1

A2

PC132①

(シール)

(シール)

(シール)

(シール)

**34** E1

33

E1 !

(向きに注意)

(先に組む)

※きれいに C6 切り取ります。

**35** 27 で作った右脚

34 で作った腰部

30 で作った左脚

27

34

30

36

25

35

※バンダイプラモデル  
アクションベース2  
(別売り)差し込み用  
パーツ C6  
(丸型) BA4-A⑥

**34** 33

E1 !

(向きに注意)

(先に組む)

※きれいに C6 切り取ります。

**35** 27 で作った右脚

34 で作った腰部

30 で作った左脚

27

34

30

**36**

25

35

※バンダイプラモデル  
アクションベース2  
(別売り)差し込み用  
パーツ C6  
(丸型) BA4-A⑥